

東北物流の中核強化に向け、 仙台に保冷対応の大型物流センター「扇町 DC センター」を新設

株式会社ライフサポート・エガワ東北（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：江川哲生）は、東北エリアにおける物流機能の強化と保管能力の拡大を目的に、宮城県仙台市宮城野区に保冷対応の大型物流センター「扇町 DC センター（LOGIBASE 仙台）」を新設しました。

本施設は、従来の約 6 倍となる延床面積 13,766 m²（約 4,164 坪）を確保し、東北エリアのマザー拠点として機能を強化します。既存の扇町センターは「扇町 TC センター」として活用し、隣接する 2 拠点で効率的な運営を実現します。



外観



シートシェルター



移動ラック

1. 施設概要

名称：扇町 DC センター（LOGIBASE 仙台）

所在地：宮城県仙台市宮城野区扇町 7 丁目 3 番 26 号

延床面積：13,766 m²（約 4,164 坪）

- 特徴：**
- 大型車両 16 台同時着車可能、乗用車 53 台駐車スペース
 - 全館空調完備（夏季 20°C±2°C）、食品物流に最適な低温環境
 - 天井高 5.5m、耐荷重 1.5t/m²、荷物用エレベーター 2 機、垂直搬送機 2 機
 - シートシェルター採用で安全性・採光性を確保、移動ラックで保管効率を向上



2. 施設のコンセプト

高付加価値サービスの提供：全館空調による低温環境（夏季 20°C±2°C）を完備し、保冷商材への対応を強化。食品物流に最適な環境を整え、より高品質で付加価値の高い物流サービスを提供します。

BCP 対応：非常用電源・燃料貯蔵庫を備え、災害時でも最大 48 時間の電力供給体制を整備。自動切替による非常電源供給と衛星回線の併用で通信網を確保し、事務・倉庫オペレーションの継続を可能にします。

働く環境整備：4 階にオフィス兼カフェテリアを設置し、「出社したくなるオフィス」を実現。コミュニケーションと集中を両立するレイアウトを採用しました。

株式会社ライフサポート・エガワについて

ライフサポート・エガワは、主力事業である「共同配送」を通じて、お菓子を中心とした食品物流ネットワークを構築し、物流サービスを提供しています。また、「3PL 事業」では業種を問わず物流アウトソースに対応し、物流診断などのソリューションも展開。社会インフラを支える企業として、持続可能な物流と地域社会への貢献を目指しています。

| コーポレートサイト | <https://www.egw.co.jp/>

■ 本件に関する報道機関からのお問合せ先

株式会社ライフサポート・エガワ サステナビリティ推進室 | TEL | 03-5691-7200 | E-mail | support@egw.co.jp